

「ノーマライゼーション」誰もが暮らしやすい、思いやりのあ る優しい伊豆の国市を目指して！

IZU ハンドスタンプアートプロジェクト×障がい福祉課

【事業目的】

障害がある人もない人も、お年寄りも若者も、病気と闘う人も健康な人も「ノーマライゼーション」が当たり前の共生社会の実現を目指すこと。

【事業内容】

- 「ノーマライゼーション」の普及や「インクルーシブ社会」の実現のために、その説明をしながら手形を集める。
- 集めた手形でモザイクアートを作り、市内の様々なところに掲示していく。
- 手形を取るという行動と、完成したモザイクアートを鑑賞することで、「ノーマライゼーション」や「インクルーシブ社会」に向けて活動したことを各自の心にも刻み、思いやりや優しさを育んでいく。

写真（事業の様子など）



特別支援学校にて
ハンドスタンプ



9月 あやめ会館玄関に7枚目を常設展

順天堂大学静岡病院工事用仮囲い 掲示の様子



8/24 「イーちゃんの白い杖」上映会



8/24 来場者の手形
（64枚）で作った原
寸大の
モザイクアート

【事業のようす】

特別支援学校をはじめ、市内の小中学校や福祉事業所などに出向いて、障がい理解とインクルーシブ社会の普及、実現に向けてハンドスタンプをやらせていただき手形を集める。この活動は通年で継続中。6月に順天堂静岡病院の工事用仮囲いに、6枚目の絵を追加掲示。現在6枚のハンドスタンプモザイクアートを同所に掲示展示中。

8月、「イーちゃんの白い杖（特別編）」の上映会を韮山時代劇場にて開催（来場者205名／スタッフ24名／ハンドスタンプ体験者の手形64枚）

9月、あやめ会館玄関に7枚目のモザイクアートを常設展示

【今後の予定】

- ・引き続き市内の小中学校などに出向き、ハンドスタンプアートを通して児童や生徒にインクルーシブ社会についての理解を促しつつ、手形を集めていく。（可能であれば福祉の時間に）
- ・集めた手形でのハンドスタンプモザイクアートの掲示場所を募る。
- ・来年度の、伊豆の国市制20周年に合わせて、モザイクアートを制作予定